

## まとめの3学期がスタートしました

令和7年（2025年）、新しい年のスタートです。旧年中は、本校教育の推進のため、ご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

子どもたちが大きな事故もなく元気に冬休みを過ごし、始業式を迎えることができ大変うれしく思います。3学期は1年間のまとめの学期です。6年生は小学校最後の学期です。中学校に向けて準備をするとともに、仲間と一緒に小学校での思い出を作りましょう。5年生は最高学年となる準備の学期です。6年生からしっかりバトンを受け取りましょう。4月になると、新1年生が入学してきます。1～4年生も、今の学年のまとめをしながら、次の学年に向けてしっかり準備をしてほしいです。

4年生の総合学習「福祉体験」でお世話になった美作市社会福祉協議会の天野さんから担任あてにお便りがありました。

福祉協議会でやっている福祉教育で関わりのある視覚障がい者の方から、次のような連絡がありました。

学習発表会の振替休日の日（児童から聞いたとの事）、その方が豊国原のローソンのATMでお金をおろそうと思って、タクシーを降りたところで、児童3人が「何か困っていることはないですか？」と声を掛けてくださったとの事です。

また、店に入るところからATMまで介助をしてくれて、入口の段差でも「段差があるので気を付けてください」と声掛けをしてくれたそうです。

ご時世的に児童の名前は聞かなかったようですが、本当にうれしかったとおっしゃられていました。

4年生とは限りませんが私も話を聞いてうれしくなってしまったので、先生に共有させていただきます。

本校では、福祉体験を継続して行っています。5年生、6年生かもしれません。学んだことを誰かのために活かす。こうした場面で自分からチャレンジしてみた子どもさんの心と行動力を職員一同、うれしく思いました。

「目標をもって自分からチャレンジしてほしい」「つながりが大切」と子ども達には伝えていきます。また、みんなが学ぶ学校は、学ぶのは自分。みんなで学ぶ学校では、相手意識をもって人のために行動することが大切です。



写真は、今年の4年生総合「福祉体験」

## 「美作北小学校基礎学力検定」に取り組んでいます

「美作北小学校基礎学力検定」とは、美作北小学校で学年毎に確実に身に付けてほしい学習を検定として行うものです。また、「やってみよう」という意欲も大切です。目的や役に立つ意義を伝え、励まし、取り組んでいます。基礎学力検定の内容は、国語・算数を中心に（学年によっては社会・外国語を含む）、11月～12月と2月に検定を行います。項目毎に合格基準があり、合格者の「検定証」には合格の印を付けています。

学年の学習内容の定着を図るために、3学期に復習を進めます。家庭学習でも取り組みますので、ご協力をお願いいたします。

検定の場ではありませんでしたが、2学期に2年生の子ども達が、職員室に来て、かけ算九九を唱えて、合格のサインをもらっていました。楽しそうに、でも合格できるように一生懸命に。「九の段も言えるで」と得意げに聞かせてくれる子どもさんもありました。覚えたことを使って、別の問題を考える。学習には、こうした基礎となるものが多くあります。子どもさん一人一人ペースが違います。どうか、お家でも聞いてあげたり、一緒に取り組んだりして励ましや学習の大切さを伝えてください。

美作北小学校が開校して50年の年月が経ちました。3月の卒業証書授与式は第50回。来年度は、50周年の1年となります。これを好機とし、歴史を振り返りながら50年間の伝統を次の50年・未来へどのようなバトンを渡していくか、「美作北小の学びの100年」というと大げさですが、子ども達とふるさとの人と自然から学ぶ教育へと教職員一同協力して日々の教育活動に取り組んでいきます。

